

栃木県重点戦略

とちぎ 元気 発信 プラン

概要版

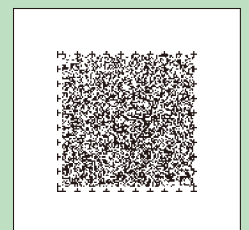
人も地域も真に輝く
魅力あふれる元気な
“とちぎ”

2016-2020

栃木県



音声コード



活字文書読み上げ装置で、情報を音声で聞くことができます。

栃木県重点戦略 とちぎ元気発信プラン

プランの役割

栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」は、中長期的な展望のもと、とちぎの目指すべき将来像を描き、その実現に向け、県民の皆様と共有すべき基本的な考え方や目標を明らかにするとともに、今後5年間に県が行う仕事の進め方等をお示しする県政の基本指針です。

プランの計画期間

平成28年度(2016年度)を初年度とする平成32年度(2020年度)までの5年間を計画期間とします。

I 時代の潮流

- 1 人口減少・超高齢社会の到来
- 2 経済のグローバル化と産業
- 3 県民生活・県民意識
- 4 東日本大震災、エネルギー、安全への意識
- 5 地域の魅力
- 6 東京オリンピック・パラリンピック等の開催
- 7 行財政基盤

II とちぎの可能性

- 1 恵まれた立地条件・広大な県土
- 2 誇れる豊かな自然と地域に根ざした歴史・文化
- 3 活力ある産業
- 4 人口の将来展望

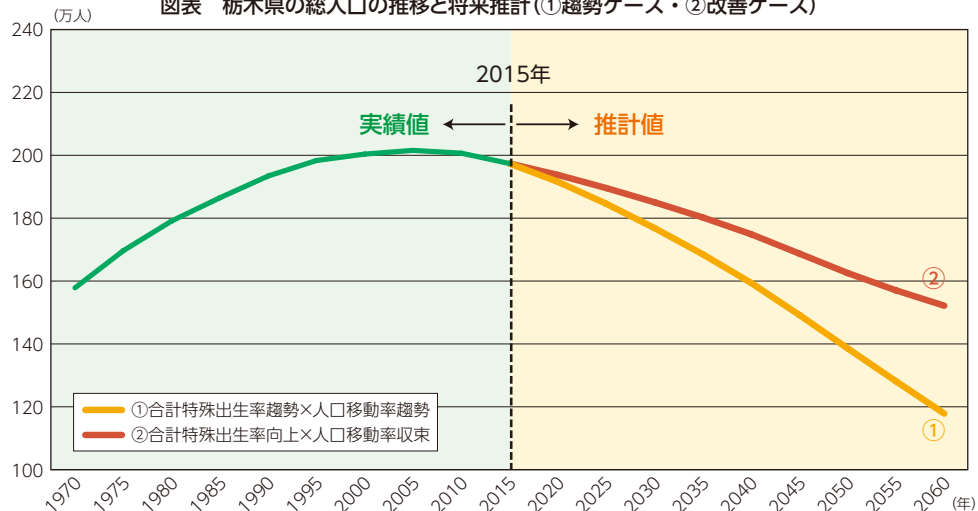
人口減少・超高齢社会の到来

- 昭和30年代後半(1960年代)以降、一貫して増加してきた本県の総人口は、平成17年(2005年)の約201万8千人をピークに緩やかに減少しています。
- 現在の少子高齢化や人口移動の傾向が今後も継続すると、人口減少は加速度的に進行し、平成72年(2060年)には、本県の総人口は120万人を下回ると見込まれます。→ ①**趨勢ケース**

人口の将来展望

- 安定した経済的基盤を確保し、若い世代の結婚・出産・子育てや本県への移住・定住の希望を実現することなどにより、平成72年(2060年)に150万人以上の総人口を確保することができると見込まれます。→ ②**改善ケース**

図表 栃木県の総人口の推移と将来推計(①趨勢ケース・②改善ケース)



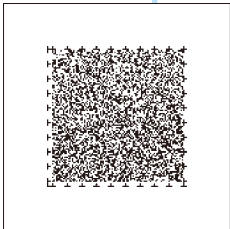
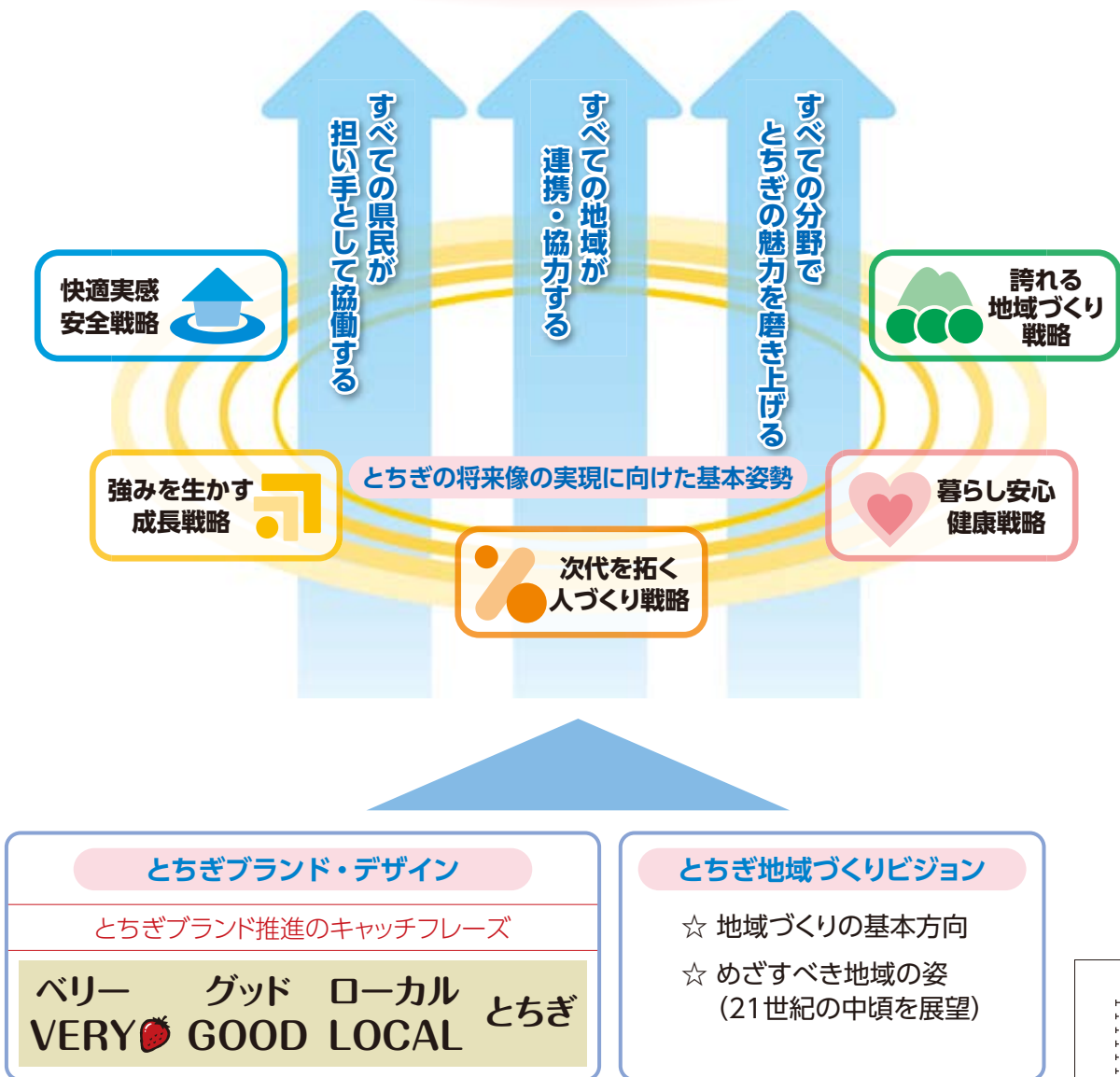
資料：総務省「国勢調査」
 栃木県「平成27年栃木県の人口」
 栃木県総合政策部推計

Ⅲ めざすとちぎの将来像

とちぎの将来像

人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な“とちぎ”

- ◆ 次代を拓き、地域を支える人を創る「とちぎ」
- ◆ 多様な産業が雇用を創出し、成長と豊かさをもたらす「とちぎ」
- ◆ 健康で、安心して暮らすことができる「とちぎ」
- ◆ 安全で快適な生活と産業を支える基盤が整う「とちぎ」
- ◆ 豊かな自然・伝統文化を次代に引き継ぎ、人を惹きつける「とちぎ」



Ⅳ 重点戦略

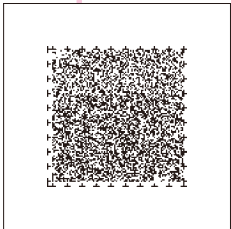
重点戦略は、社会経済情勢の変化等により生じた本県が直面する諸課題に対して、とちぎの強みや可能性を生かしながら、進むべき方向性を示し、目指す将来像「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な“とちぎ”」をより確実に、より効果的に実現していくための戦略です。

5つの重点戦略においては、経済や暮らし、まちづくりなど、すべての活動の原動力となる「次代を拓く人づくり戦略」を第1の柱とし、県民の皆様や市町等との連携のもと、部局横断的に取り組むプロジェクトを着実に推進していきます。



Ⅴ 重点戦略の推進に向けて

- 1 協働による県政の推進
- 2 行財政基盤の確立
- 3 市町との連携によるとちぎの自治の推進



重点戦略

1



親子3世代の団らん

次代を拓く人づくり戦略

～次代を拓き、地域を支える人を創る
「とちぎ」を目指して～

目指すとちぎの将来像「次代を拓き、地域を支える人を創る『とちぎ』」の実現に向け、次の4つのプロジェクトを推進します。

1 未来を創る「とちぎ人」育成プロジェクト

確かな学力、豊かな心、健やかな体をもち、未来に向かって、たくましく生きる子どもたちをはぐくみます。

重点的取組

- 確かな学力の育成と教育環境の整備
- 豊かな心と健やかな体の育成
- 障害のある児童生徒一人ひとりに応じた教育の充実
- 高校教育の充実
- グローバル人材の育成



昔遊び体験活動

2 夢をつむぐ子ども・子育て支援プロジェクト

若い世代が結婚、妊娠・出産、子育ての希望を実現することができるよう、出会いの場の創出や経済的支援制度の拡充、相談支援体制の整備促進など、子どもや子育てへの支援を充実します。

重点的取組

- 結婚、妊娠・出産、子育て支援の充実
- 子どもを守りはぐくむ体制づくり



親から子への優しいまなざし

3 輝く女性活躍推進プロジェクト

女性はその希望に応じて個性と能力を発揮し、やりがいを持って、いきいきと活躍できる社会を目指し、女性も男性も共に輝く「とちぎ」をつくります。

重点的取組

- あらゆる場面における女性の活躍と参画の促進
- ワーク・ライフ・バランスの推進



いきいきと働く女性の姿

4 感動共有スポーツ推進プロジェクト

本県での国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催に向けて、更なる競技力向上を図るとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催等も契機に、県民のスポーツへの興味・関心を高め、誰もがスポーツに親しめる機会と交流の場を広げます。

重点的取組

- スポーツを通じた人づくり
- 国体等を見据えた競技力向上



とちぎスポーツフェスタ



重点戦略

2

強みを生かす成長戦略



航空機機体構造部品の組立工場

～多様な産業が雇用を創出し、
成長と豊かさをもたらす「とちぎ」を目指して～

目指すとちぎの将来像「多様な産業が雇用を創出し、成長と豊かさをもたらす『とちぎ』」の実現に向け、次の4つのプロジェクトを推進します。

1 とちぎの産業躍進プロジェクト

本県の強みである重点5分野(自動車・航空宇宙・医療機器・光・環境産業)など製造業の産業集積を生かした成長と、時代の潮流をとらえた新たな産業の創出、更なる企業立地を促し、本県経済の活性化を図ります。

- 重点的取組 ○ものづくり産業の更なる発展
- フードバレーとちぎの推進
- 新たな成長産業の創出・育成
- 立地環境を生かした企業誘致の推進



自動車組立工場

2 とちぎを支える企業応援プロジェクト

中小・小規模企業の持続的発展や挑戦する企業の取組を支援し、県民の暮らしを支える安定した雇用を創出するとともに、産業を支える人材の確保・育成を図ります。

- 重点的取組 ○中小・小規模企業の持続的発展の促進
- 挑戦する企業への支援
- 就労支援の充実強化
- 多様な産業人材の確保・育成



海外展示商談会(Oishii Japan)への出展

3 とちぎの農林業成長プロジェクト

地理的優位性や農業者の高い技術力など、本県の強みを生かした農業の推進や、豊富な森林資源を生かした異業種連携等によるとちぎ材の利用拡大等を図ることにより、農林業の成長産業化を図ります。

- 重点的取組 ○農林業を支える人材の確保・育成
- 成長産業へ進化する農業の確立
- 林業・木材産業の成長産業化の推進



最新技術を駆使した次世代型のいちごハウス 高性能林業機械による伐採作業

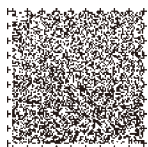
4 観光立県とちぎプロジェクト

東京オリンピック・パラリンピック開催等を好機として、豊富な観光資源や東京圏に近接する強みを最大限に生かし、観光地としての魅力向上や国内外からの観光誘客強化に取り組み、観光産業の更なる発展を図ります。

- 重点的取組 ○魅力と活気ある観光地づくり
- 戦略的な観光誘客の推進
- 海外観光誘客の強化



紅葉のひょうたん池と茶臼岳(那須岳)



重点戦略

3

暮らし安心健康戦略

～健康で、安心して暮らすことができる
「とちぎ」を目指して～



シルバー大学校学校祭

目指すとちぎの将来像「健康で、安心して暮らすことができる『とちぎ』」の実現に向け、次の4つのプロジェクトを推進します。

1 健康長寿とちぎづくりプロジェクト

県民一人ひとりが、どの地域に住んでいても、心身ともに健やかに歳を重ねていくことのできる環境をつくります。

- 重点的取組
 - 県民の健康づくりの推進
 - 疾病の早期発見・早期治療の促進
 - 高齢者が活躍できる地域づくり



運動による健康づくり

2 安心の医療・介護確保推進プロジェクト

地域の実情に応じて、県民誰もが住み慣れた地域において、安心して暮らすことができるよう、医療や介護、日常生活の支援などが包括的に提供される環境をつくります。

- 重点的取組
 - 地域包括ケアシステム構築の推進
 - 安心の地域医療提供体制の整備推進



家庭への訪問診療

3 共生社会実現プロジェクト

障害の有無等に関わらず、誰もが互いを尊重しながら、社会の担い手として活躍するとともに、住み慣れた地域において、共に支え合いながら暮らし続けることができる環境をつくります。

- 重点的取組
 - 障害者が安心して暮らせる環境づくりの推進
 - ノーマライゼーションの推進



農作業に取り組む障害者

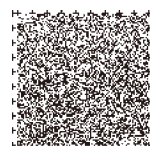
4 暮らしの安心実現プロジェクト

日々の暮らしを安心して送ることができるよう、交通事故や犯罪などの危険から県民を守るとともに、消費生活の安全・安心の確保を図ります。

- 重点的取組
 - 交通事故抑止対策の推進
 - 犯罪を発生させない安全な地域づくり
 - 消費生活における安全・安心の確保



地域の子ども見守り活動



重点戦略

4



快適実感安全戦略



北関東自動車道と宇都宮清原工業団地を結ぶ国道408号

～安全で快適な生活と産業を支える

基盤が整う「とちぎ」を目指して～

目指すとちぎの将来像「安全で快適な生活と産業を支える基盤が整う『とちぎ』」の実現に向け、次の3つのプロジェクトを推進します。

1 災害に強いとちぎの基盤づくりプロジェクト

東日本大震災や平成27年9月関東・東北豪雨による災害等を踏まえ、大規模な自然災害等の発生に備え、ハード・ソフトの両面からの防災・減災対策や社会資本等の老朽化対策等を推進することにより、災害に強い「とちぎ」をつくり、安全で快適な県民生活と産業活動を支えます。

重点的取組

- 災害から県民を守る強靱な地域づくり
- 社会資本等の老朽化対策の推進



東日本大震災からの復旧
(さくら市倉ヶ崎地区)

2 暮らしやすい「まち」づくりプロジェクト

人口減少、少子高齢化が進行する中、持続可能で誰もが暮らしやすいコンパクトな「まち」づくりの推進や市町間の広域連携の促進等による都市や中山間地域の活性化を図ります。

重点的取組

- コンパクトな「まち」づくり
- 公共交通の維持・確保



区画整理された街なみ

3 持続可能なエネルギー社会実現プロジェクト

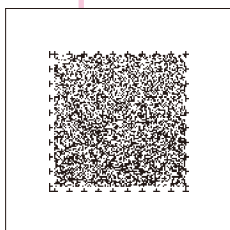
地域資源を生かした再生可能エネルギーの利活用や分散型エネルギーの導入等を促進することにより、エネルギー自給率の向上を図り、安全で持続可能なエネルギーへの転換を促進します。

重点的取組

- 環境にやさしい低炭素社会の構築
- 新たなエネルギーの需給体制の構築



校舎の屋上を利用した太陽光発電



重点戦略

5



誇れる地域づくり戦略



日光杉並木街道グリーン作戦

～豊かな自然・伝統文化を
次代に引き継ぎ、人を惹きつける「とちぎ」を目指して～

目指すとちぎの将来像「豊かな自然・伝統文化を次代に引き継ぎ、人を惹きつける『とちぎ』」の実現に向け、次の3つのプロジェクトを推進します。

1 魅力あるとちぎの地域づくりプロジェクト

県民協働のもと、多様な主体が参加する地域づくりを推進し、にぎわいの創出やコミュニティの再生を図るとともに、本県への移住希望や若者の定着を実現できる環境をつくり、住みたいとちぎを創出します。

- 重点的取組
- 多様な主体との協働や連携・交流による地域づくり
 - 住みたい、住み続けたい地域づくり



週末を利用したとちぎ暮らし体験

2 とちぎの文化創造プロジェクト

豊かな自然や歴史の中で培われた本県独自の伝統文化や文化活動を保存・継承していくとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催等を契機に積極的な活用・参加と国内外への発信を推進することにより、地域の活性化を図ります。

- 重点的取組
- 伝統文化等を通じた世代間・地域間交流の促進
 - 文化・芸術に親しむ環境づくり



那須烏山市の山あげ祭

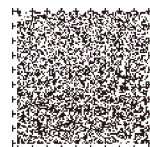
3 とちぎの誇りプロジェクト

豊かな自然・歴史・文化等、本県の魅力への理解を深め、とちぎへの愛着や誇りを醸成し、とちぎの魅力・実力を県内外に発信していくことで、本県のブランド力の向上を図ります。

- 重点的取組
- とちぎへの愛着や誇りの醸成
 - 発信力の強化ととちぎのブランド力の向上
 - とちぎの豊かな自然の継承



ラムサール条約湿地「渡良瀬遊水地」



重点戦略の推進に向けて

将来像の実現に向け、県民の皆様とともに重点戦略を進めていくため、県では、協働に向けた環境づくりや行財政基盤の確立、さらには、市町との連携等に積極的に取り組んでいきます。

1 協働による県政の推進

「地域をともに支え、次代を創る」という観点から、多様な主体が積極的にとちぎづくりに参画し、活力ある社会を築いていくため、県民に開かれた県政とともに、地域における協働を推進していきます。

2 行財政基盤の確立

限りある行財政資源を有効に活用し、県民満足度の高い行政サービスを提供していくため、選択と集中を基本として、効果的・効率的な県政の推進、自律的な財政基盤や活力ある執行体制の確立に取り組んでいきます。

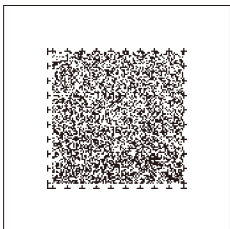
3 市町との連携によるとちぎの自治の推進

地方分権時代にあって、県との適切な役割分担のもと、市町が基礎自治体としての役割を十分に果たし、本県が将来に向けてさらに発展していくため、市町村重視の県政を推進するとともに、地方分権改革に的確に対応していきます。

「とちぎ創生15戦略」との関係について

国においては、平成26年12月に『まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定し、地方創生に取り組んでいますが、本県においても、急速な少子高齢化の進行等に的確に対応し、将来にわたり活力ある社会を維持していくため、平成27年度から平成31年度までの5年間を計画期間とし、4つの基本目標と15の戦略からなる『とちぎ創生15戦略』を平成27年10月に策定しました。

目指すとちぎの将来像の実現に向けても、人口減少問題の克服は最重要の課題であることから、『とちぎ創生15戦略』における15の戦略を本プランのプロジェクトに組み込み、一体的に展開していきます。



成果指標一覧

重点戦略		成果指標	現状値	目標値
次代を拓く人づくり戦略	1 未来を創る「とちぎ人」育成プロジェクト	1 全国学力・学習状況調査の平均正答率	(全国平均正答率との差) H27:小6国語A▲1.1% 国語B▲2.3% 算数A▲1.3% 算数B▲2.0% 中3国語A▲0.1% 国語B▲0.6% 数学A▲0.9% 数学B▲1.2%	H32:すべての教科で 全国平均正答率 を上回る
		2 新体力テスト体力合計点	H27:小5男子53.17点 女子55.38点 中2男子41.71点 女子49.37点	H32:小5男子53.44点 女子55.66点 中2男子41.92点 女子49.62点
	2 夢をつむぐ子ども・子育て支援プロジェクト	3 婚姻件数	H26:9,770組	H32:11,250組
		4 妊娠・出産について満足している者の割合	H25:69.8%	H32:76.0%
		5 保育所等待機児童数(4月1日時点)	H27:250人	H33:0人
	3 輝く女性活躍推進プロジェクト	6 職業紹介による女性就職率	H25:29.8%(全国29位)	H31:35.8%
		7 男性の育児休業取得率	H26:0.8%	H32:8.0%
	4 感動共有スポーツ推進プロジェクト	8 スポーツ活動実施率	H27:38.8%	H32:50.0%
		9 国民体育大会の天皇杯順位と得点	H27:19位(1,029点)	H32:10位以内 (1,400点以上)
		10 県障害者スポーツ大会参加選手数	H27:1,722人	H32:2,000人
強みを生かす成長戦略	1 とちぎの産業躍進プロジェクト	11 製造品出荷額等	H25:8兆1,795億円 (全国12位)	H31:8兆6,700億円
		12 企業立地件数	H22-26:(累計)170件 (全国7位)	H28-32:(累計)180件
	2 とちぎを支える企業応援プロジェクト	13 開業率	H25:4.6%(全国23位)	H31:6.0%
		14 経営革新計画承認件数	H22-26:(累計)87件 (全国37位)	H28-32:(累計)250件
		15 とちぎUターン就職促進協定締結校 における本県への年間就職者数	H26:637人	H32:760人
	3 とちぎの農林業成長プロジェクト	16 農業産出額	H25:2,690億円 (全国9位)	H32:2,880億円
		17 林業産出額	H25:87.6億円(全国13位)	H32:105.0億円
		18 青年新規就農者数	H26:222人	H32:300人
		19 林業新規就業者数	H22-26:(累計)183人	H28-32:(累計)208人
	4 観光立県とちぎプロジェクト	20 観光客入込数	H26:8,712万人	H32:9,700万人
		21 観光客宿泊数	H26:788万人	H32:880万人
		22 外国人宿泊数	H26:14.6万人	H32:30.0万人
		23 観光消費額	H26:4,684億円	H32:5,240億円
暮らし安心健康戦略	1 健康長寿とちぎづくりプロジェクト	24 健康長寿高齢者の割合	H25:91.0%(全国8位)	H32:91.0%
		25 三大死因(がん・心臓病・脳卒中)による死者数 (人口10万人当たり)	H25:224.4人(全国45位)	H32:208.0人
	2 安心の医療・介護確保推進プロジェクト	26 訪問看護事業所の訪問看護師数 (人口10万人当たり)	H26:17.4人(全国42位)	H32:24.6人
		27 特別養護老人ホーム等の定員数 (介護を必要とする高齢者1万人当たり)	H26:2,701人(全国38位)	H32:3,500人
	3 共生社会実現プロジェクト	28 障害者の雇用率	H26:1.76%(全国40位)	H32:2.06%
	4 暮らしの安心実現プロジェクト	29 交通事故死者数	H26:102人	H32:90人
30 刑法犯認知件数		H26:16,345件	H32:14,000件	
快適実感安全戦略	1 災害に強いとちぎの基盤づくりプロジェクト	31 防災訓練の参加率	H26:22.0%	H32:50.0%
		32 大規模建築物等の耐震化率	H26:69.7%	H32:95.0%
	2 暮らしやすい「まち」づくりプロジェクト	33 小さな拠点等取組件数	—	H32:25件
		34 鉄道・バス等の利用者数	H25:23.0万人/日	H31:23.0万人/日
3 持続可能なエネルギー社会実現プロジェクト	35 電力自給率	H24:18.0%	H32:43.0%	
誇れる地域づくり戦略	1 魅力あるとちぎの地域づくりプロジェクト	36 地域づくり団体数	H26:93団体(全国19位)	H32:123団体
		37 本県への年間移住者数	—	H32:1,000人
	2 とちぎの文化創造プロジェクト	38 「とちぎの文化財」「いにしへの回廊」 ホームページへの年間アクセス件数	H26:12,376件	H32:25,000件
		39 文化・芸術活動参加率	H27:52.1%	H32:66.7%
	3 とちぎの誇りプロジェクト	40 地域ブランド力(魅力度)全国順位	H27:35位	H32:25位以内



VERY GOOD LOCAL

とちぎ

とちぎブランド推進のキャッチフレーズ

ベリー グッド ローカル とちぎ
VERY  GOOD LOCAL

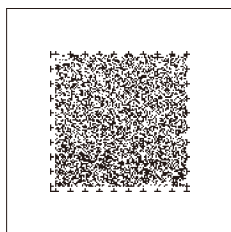
「グッドローカルなとちぎが地方のモデルになっていこう。」
ローカルの良さが詰まったとちぎが、前向きな決意を込めて宣言します。

音声コードについて

このパンフレットの各ページの角に印字されているコードは、目の不自由な方への情報提供を目的に作られた「音声コード」です。

専用の「活字文書読み上げ装置」やスマートフォンアプリ※で読み取ると、音声で聞くことができます。

※一部対応していない機種があります。



編集発行／栃木県
〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20 総合政策部総合政策課
TEL 028-623-2206 FAX 028-623-2216 <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>

平成28年2月